

メインタイトル	国際WS「革新的省エネルギー技術によりエネルギー多消費産業のCO ₂ 排出を削減する --エクセルギー再生のビジョン--」
日程	2014年7月29日(火)
時間	10:00～17:00
会場	東京ビッグサイト 国際会議棟 102会議室
主催	科学技術振興機構(JST)
参加費	無料
使用言語	英語(同時通訳はありません)
お申込方法	http://www.jst.go.jp/alca/
お問合せ先	国際WS運営事務局を開設予定

午前の部 セッションⅠ:国内外の産業界の動向と学への期待

コーディネーター:秋鹿研一教授

時間	セッション	講演者	所属	演題(仮)
10:00～10:03	挨拶	古賀明嗣	JST 部長	開催の辞
10:03～10:10	趣旨	秋鹿研一客員教授	放送大学	開催趣旨
10:10～10:45	I-1省エネルギー技術の国際的な動向	Dr. Doug Hutton	KBC Advanced Technologies plc	重化学工業における省エネルギー技術の国際的な動向(仮)
10:45～11:20	I-2省エネルギー技術普及への布石	佐藤順一 会長	公益社団法人 日本工学会	革新的省エネルギー技術の普及に向けた工学の役割
11:20～11:30	休憩			
11:30～12:00	I-3解決のための新理論体系	岡崎健教授	東京工業大学	「エクセルギー再生の基礎」
12:00～12:20	I-4 産業界における成功の芽	木内崇文 氏	新日鉄住金エンジニアリング(株)	バイオエタノール蒸留塔(NEDO)(仮)
12:20～12:40		松田一夫 氏	千代田化工建設(株)	重化学産業のプロセスシステムへの自己熱再生技術の適用

午後の部 セッションⅡ:大学における研究開発動向と将来

コーディネーター:秋鹿研一教授

時間	セッション	講演者	所属	演題(仮)
13:40～14:20	II-1エクセルギー再生理論(JST_ALCA)	堤敦司特任教授	東京大学 生産技術研究所	エクセルギー再生理論(JST_ALCA)(仮)
14:20～14:45	II-2中国の取り組み(JST_SICORP)	Prof. Guangwen Xu	Institute of Process Engineering Chinese Academy of Sciences	中国の取り組み:マイルド熱分解とエクセルギー再生に基づく低品位炭有効利用プロセスの開発(仮)
14:45～15:10	II-3カナダの取り組み(JST_SICP)	Prof. Xiaotao (Tony) Bi	University of British Columbia - Vancouver	カナダの取組:エクセルギー再生理論に基づくバイオマス乾燥・焙焼(仮)
15:10～15:30	II-4 高効率エクセルギー燃焼	丸田薫教授	東北大学	高効率エクセルギー燃焼(仮)
15:30～15:50	休憩			
15:50～16:55	II-5議論	コーディネータ: 秋鹿研一教授 パネラー:登壇者		今後に向けた課題解決策について
16:55～17:00	閉会の挨拶	外村正一郎	JST 理事	閉会の辞

(プログラム内容に一部変更がある場合は、ホームページで連絡いたします)

見どころ・聞き所	<p>地球温暖化の一因とされるCO₂排出を大幅に削減するためには、エネルギーを多量に消費する産業部門を中心に、エネルギーをより有効に利用することによりエネルギー消費量を低減することが重要です。</p> <p>エクセルギー(有効可能なエネルギー)の考えに基づき、エクセルギーを再生し、プロセスの効率を大幅に向上するような技術として、エクセルギー再生戦略が目まぐるしく注目を集めています。これらの研究開発の成果を実用化するためには、様々な壁があることも明らかになりつつあります。</p> <p>そこで、本ワークショップでは、実用化事例、産業的な試算、科学技術動向などを基に、今後新たに取組むべき課題と推進方策について議論し理解を深めることとします。</p>
----------	---